

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 4 月 30 日 (2015.4.30)

【公開番号】特開 2014-239459 (P2014-239459A)

【公開日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)

【年通号数】公開・登録公報 2014-070

【出願番号】特願 2014-143370 (P2014-143370)

【国際特許分類】

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 3 月 13 日 (2015.3.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

信号に関連付けられた複数のシンボルを生成し、  
前記シンボルを所定の周波数帯域幅にわたりトーンにマッピングし、  
前記マッピングの後で、前記所定の周波数帯域幅の一部を、前記信号の意図された受信者に知られてない多数のトーンを有するガード帯域幅に置き換える無線伝送の方法。

【請求項 2】

前記置き換えることは、前記ガード帯域幅の前記トーンにマップされた 1 つ以上のシンボルをゼロにすることを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記ゼロにすることは、前記ガード帯域幅の前記トーンのエネルギーを実質的にゼロに低減すること、および、前記ガード帯域幅の前記トーンを実質的にゼロエネルギーで変調することの 1 つを含む請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記シンボルは、スーパフレームのプリアンプルのブロードキャストシンボルである請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記意図された受信者は、移動装置である請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

信号に関連付けられた複数のシンボルを生成することと、  
前記シンボルを所定の周波数帯域幅にわたりトーンにマッピングすることと、  
前記マッピングの後で、前記所定の周波数帯域幅の一部を、前記信号の意図された受信者に知られてない多数のトーンを有するガード帯域幅に置き換えることと  
のために構成された少なくとも 1 つのプロセッサと、  
前記少なくとも 1 つのプロセッサに接続されたメモリとを具備する無線伝送装置。

【請求項 7】

前記置き換えることは、前記ガード帯域幅の前記トーンにマップされた 1 つ以上のシンボルをゼロにすることを含む請求項 6 記載の装置。

【請求項 8】

前記ゼロにすることは、前記ガード帯域幅の前記トーンのエネルギーを実質的にゼロに

低減すること、および、前記ガード帯域幅の前記トーンを実質的にゼロエネルギーで変調することの１つを含む請求項 7 記載の装置。

【請求項 9】

前記シンボルは、スーパフレームのプリアンプルのブロードキャストシンボルである請求項 6 記載の装置。

【請求項 10】

前記意図された受信者は、移動装置である請求項 6 記載の装置。

【請求項 11】

信号に関連付けられた複数のシンボルを生成する手段と、

前記シンボルを所定の周波数帯域幅にわたりトーンにマッピングする手段と、

前記マッピングの後で、前記所定の周波数帯域幅の一部を、前記信号の意図された受信者に知られてない多数のトーンを有するガード帯域幅に置き換えるために動作可能な手段とを具備する無線伝送装置。

【請求項 12】

前記置き換えることは、前記ガード帯域幅の前記トーンにマップされた１つ以上のシンボルをゼロにすることを含む請求項 11 記載の装置。

【請求項 13】

前記ゼロにすることは、前記ガード帯域幅の前記トーンのエネルギーを実質的にゼロに低減すること、および、前記ガード帯域幅の前記トーンを実質的にゼロエネルギーで変調することの１つを含む請求項 12 記載の装置。

【請求項 14】

前記シンボルは、スーパフレームのプリアンプルのブロードキャストシンボルである請求項 11 記載の装置。

【請求項 15】

前記意図された受信者は、移動装置である請求項 11 記載の装置。

【請求項 16】

少なくとも１つのコンピュータを、

信号に関連付けられた複数のシンボルを生成することと、

前記シンボルを所定の周波数帯域幅にわたりトーンにマッピングすることと、

前記マッピングの後で、前記所定の周波数帯域幅の一部を、前記信号の意図された受信者に知られてない多数のトーンを有するガード帯域幅に置き換えることと

のために構成するコードを具備する、無線伝送をサポートするコンピュータ読取可能な記憶媒体。

【請求項 17】

前記置き換えることは、前記ガード帯域幅の前記トーンにマップされた１つ以上のシンボルをゼロにすることを含む請求項 16 記載のコンピュータ読取可能な記憶媒体。

【請求項 18】

前記ゼロにすることは、前記ガード帯域幅の前記トーンのエネルギーを実質的にゼロに低減すること、および、前記ガード帯域幅の前記トーンを実質的にゼロエネルギーで変調することの１つを含む請求項 17 記載のコンピュータ読取可能な記憶媒体。

【請求項 19】

前記シンボルは、スーパフレームのプリアンプルのブロードキャストシンボルである請求項 16 記載のコンピュータ読取可能な記憶媒体。

【請求項 20】

前記意図された受信者は、移動装置である請求項 16 記載のコンピュータ読取可能な記憶媒体。